

Canon

キヤノン サプライヤーCSR ガイドライン

2018年7月

キヤノン株式会社

はじめに

キャノンは、企業理念「共生」のもと、よき企業市民として、よりよい社会の実現に貢献することをめざしています。

社会が企業に期待する責任は、時代とともに変化しています。ビジネスにおいてもグローバル化の進展に伴い、お客さまやお取引先から、地球環境や社会への配慮について一定の基準を満たしている企業とビジネスを行いたいという要望が増えています。

キャノンは、上記の要望を受け、2017年5月、企業の社会的責任の基本的かつ普遍的な項目について、ステークホルダーの皆さまにキャノングループの姿勢をわかりやすく理解していただくため、「キャノングループ 企業の社会的責任に関する基本声明」を制定しました。

お取引先の皆様には、これまで「お取引先へのお願い」において、グローバルサプライチェーンの一員として調達活動にご協力いただいておりますが、このたび、上記声明の制定を受け、キャノンのグローバルサプライチェーンにおける調達活動に対する考え方を「キャノン サプライヤーCSRガイドライン」として新たに作成しました。

本ガイドラインの趣旨をご理解いただき、持続可能な調達活動の推進にご協力をお願いいたします。

また、皆様のお取引先に対しましても、本ガイドラインの趣旨にご理解と実践の要請をお願いいたします。

キャノン株式会社
調達本部

目次

1. 調達方針	3
2. キヤノン サプライヤーCSR ガイドライン	4
I. 従業員の人権・労働・安全衛生の配慮	4
II. 健全で公正な事業活動	4
III. 環境保全	5
IV. 企業・事業活動の継続性確保	5
V. 貴社のお取引先への協力要請	5
3. 定期調査へのご協力をお願い	6
4. 調達における CSR リスクに関するご連絡窓口について	6
5. 改定履歴	6

1. 調達方針

キャノンは「共生」の理念を掲げ、真のグローバル企業として、世界の繁栄と人類の幸福に貢献していくために、有用な商品の開発・生産・販売を行い、収益をあげ、健全な成長と発展を果たすことをめざしています。

調達部門は、グローバルな視点から、良質かつ適正な価格の物品をタイムリーに調達することにより、製品品質の維持向上と製品価格の低減を図り、お取引先の皆様と共にお客さまのニーズに応えることに努めています。

- 1.法令や企業倫理を遵守し、環境保全に充分配慮した取引に努めます。
- 2.国内外すべての企業に門戸を開放し、信義誠実の精神にのっとりお取引先との公正・公平な取引を推進します。
- 3.評価プロセスを通じて選定された優秀かつ信頼のおけるお取引先との相互進化を通じてものづくりを推進します。

2. キヤノン サプライヤーCSR ガイドライン

「調達方針」および「キャノングループ企業の社会的責任に関する基本声明」に基づき、キャノン サプライヤーCSR ガイドラインを定め、社会的要請に十分配慮したグローバルな調達活動を推進します。 つきましては、お取引先に以下の取り組みをお願いします。

I. 従業員の人権・労働・安全衛生の配慮

- (1) 基本的人権の尊重、人種・国籍・性別・宗教・信条等による差別を行わないこと
- (2) 多様な人材の活用に努めること
- (3) 児童労働や強制労働（人身取引を含む）を行わないこと
- (4) 所在国・地域の法令等に則し、従業員との誠実な対話を図ること
- (5) 所在国・地域の法令等に則し、従業員に法定賃金以上の賃金を支払うこと
- (6) 過重労働を防止し、適切な休日付与すること
- (7) 職場の労働安全衛生を確保し、労働災害を未然に防止すること

II. 健全で公正な事業活動

- (1) 事業活動を行う国や地域の法令・社会規範を遵守すること
- (2) 公正・透明・自由な競争を阻害する行為を行わないこと
- (3) 機密情報および個人情報を管理し、保護すること
- (4) 他者が所有する知的財産権の侵害防止に努めること
- (5) 所在国・地域の法令等に則し、安全保障貿易管理を行うこと
- (6) 贈収賄等腐敗行為を行わないこと
- (7) 武装勢力・反社会的勢力への加担の回避に努めること
- (8) 適切かつ正確な企業情報の開示に努めること

Ⅲ. 環境保全

- (1) キャノングリーン調達基準書を遵守すること
- (2) 省エネルギー・省資源・有害物質廃除・生物多様性保全への取り組み等により環境負荷の最小化に努めること

Ⅳ. 企業・事業活動の継続性確保

- (1) 品質・コスト・納期・技術において高い水準の維持に努めること
- (2) 安心・安全な製品・部品・材料・サービス等を提供すること

Ⅴ. 貴社のお取引先への協力要請

- (1) お取引先に、人権・労働・安全・遵法・環境・品質/安全性等、社会的責任に関する取り組みの協力要請をすること

3. 定期調査へのご協力をお願い

キャノンでは、サプライチェーンの管理を徹底するため、お取引先の皆様に対して定期調査を年 1 回行い、環境・社会的側面を含めた多岐にわたる取り組み状況を確認しています。

特に、ステークホルダーの関心が高い「人権・労働」の側面については、国際労働機関 (ILO) 基準や Responsible Business Alliance (旧 EICC) のガイダンスを参考に、調査項目を設定し、児童労働、人身売買を含む強制労働、差別、最低賃金、労働時間、従業員との対話などの項目について適切な配慮がなされているかを確認しています。

問題が確認された時は、改善に向けた指導・教育などを実施する場合がありますのでご協力よろしくお願ひいたします。

これらの調査結果や取引実績等をもとに、お取引先を総合的に評価させていただきます。

4. 調達における CSR リスクに関するご連絡窓口について

キャノンは、キャノングループのみならず、キャノンのサプライチェーンにおいても社会的責任を果たしていくために、調達活動における基本姿勢をお取引先各社に理解いただけるよう努めています。

キャノンのサプライチェーンにおいて、児童労働や強制労働の発生など人権、労働安全衛生等に関する具体的なご懸念や情報をお持ちの方は、キャノン株式会社のウェブサイト上にある [「CSR 活動へのご意見ページ」](#)宛にご連絡ください。

キャノンはご連絡いただいた情報に基づき、調査を実施します。

5. 改定履歴

2018年3月 リリース

2018年7月 CSR 活動へのご意見ページ リンク先変更

Canon

発行/キャノン株式会社
2018年7月